

# 岡山後楽園 2016春の幻想庭園 鶴鳴館ライティングプロジェクト

照明デザイナーのプランニングによる光の演出

●開催期間：平成28年4月29日(金・祝)～平成28年5月31日(火)

●展開場所：鶴鳴館、延養亭

●照明デザイナー：近田玲子、高永 祥



## ■照明基本方針

- ① 岡山城とダイナミックにつながる夜景をつくる。
- ② 藩主の過ごした時間、気配を伝える夜景をつくる。
- ③ 品があり華やかな武家文化が垣間見える格調高い夜景をつくる。
- ④ 曲水を生かした夜景を作る。
- ⑤ 誰でも美しく撮影出来る夜景をつくる。



## ■鶴鳴館・延養亭照明の考え方

1. 鶴鳴館(庭園正門に接している建物である)

- ① 庭園正門の外の広場から鶴鳴館が見えるようにする。
- ② 北側玄関を照らし、格調の高い武家屋敷を印象づける。
- ③ 回遊路に面した東側玄関と屋根を照らす。
- ④ 内部の照明を点灯して障子ごしに仄かな光が外に漏れるようにする。
- ⑤ 既設タワーに照明器具を設置して、白砂に水の波紋を映し出す。

2. 延養亭(庭園の中心となる建物である)

- ① 屋根と妻面を照らす。
- ② 内部の照明を点灯して、障子ごしに仄かな光が外に漏れるようにする。
- ③ 障子の内側にプロジェクタを置き、水の波紋を映し出す。
- ④ 軒下を照らす。
- ⑤ 花葉の池周辺の樹木や、延養亭の背景となる樹木を照らす。

## 照明デザイナー紹介

# 近田 玲子

Chikada Reiko

### 【経歴・過去実績】

東京芸術大学インダストリアルデザイン科(当時)卒。

近田玲子は1970年から照明デザインの仕事に従事し、基本設計から現場監理までプロジェクトのすべての段階における豊富な経験を備える。

石井幹子デザイン事務所を経て1986年に東京に近田玲子デザイン事務所を設立し、都市照明、公共施設、景色、博物館、病院、ホテル、商業ビル、住宅と、広範囲にわたる照明デザインを手がけた。また国際照明デザイナーズ協会 (IALD) のメンバーシップ委員会の委員として、国際レベルの知識と経験を積み、中国、台湾、韓国、ベトナム、ドイツ、米国など、海外の仕事も手がけ、日本だけでなく海外からも数々の賞を受賞。教育活動として国内の大学でのレクチャーだけでなく、インド、中国、韓国、メキシコなどでの講演活動にも積極的に取り組む。

### 【代表作品】

聖路加国際病院、目黒雅叙園、鶯鴨の2世帯住宅、明治大学リパティ・タワー

首里城公園、ミキモトクリスマスイルミネーション、ミュゼ川崎、ハートアイランド新田一番街九州国立博物館 …etc

### 照明デザイナー 近田玲子事務所代表



# 高永 祥

Takanaga Sachi

### 【経歴・過去実績】

千葉大学大学院自然科学研究科デザイン学科卒。

近田玲子デザイン事務所所属後、

2004年新田一番街さくら坂で北米照明学賞の優秀賞を受賞。

2005年九州国立博物館にて、大宰府と博物館を結ぶ連結通路にLEDによるダイナミックな「光のタイムトンネル」のプログラムを手がけ、北米照明学賞の優秀賞に2年連続受賞。2008年椿山荘庭園照明、2015年金沢城公園・玉泉院丸庭園では、音楽にあわせて光を奏でる「庭園光響曲」にて自身の能力を発揮し実現させた。

### 【代表作品】

東北大学青葉山東キャンパス、椿山荘・フォーシーズンズホテル椿山荘東京庭園、根津神社、

ハートアイランド新田一番街さくら坂、九州国立博物館、豊田市の照明デザイン、Honda和光ビル …etc

### 照明デザイナー

